

1/13 新春の風物詩！ 健康づくり駅伝大会を開催



1月13日、財部城山総合運動公園の周回コース（全8区間10.7㌔）で第14回曾於市健康づくり駅伝大会が開催されました。

当日は小学生の部14チーム、中高生の部6チーム、一般の部8チームの計28チームが参加し、健脚を競いました。沿道からは、懸命に走る選手たちへ声援が送られていました。

【部門別優勝チーム】

- ▽小学生の部 春山ランナース
- ▽中高生の部 曾於ベースボールクラブA
- ▽一般の部 ラストケミカル

1/17 おうちパンを体験



1月17日、そお生いき健康センターで「食と農と女性の会」主催の講演会とパン作り教室が行われ、32名が参加しました。

講師は、末吉町の自宅で『おうちパン教室ゆいのんキッチン』を開いている徳重由比乃さん。オーブンを使わずにフライパンで焼く、あんぱんと調理パンの作り方を指導していました。

参加者は「初心者でも簡単にできるパン作りを教えてもらった。夜仕込んで朝焼くだけなので自宅でも作ってみます」と話しました。

1/15 人権擁護委員を委嘱



1月15日、市長室で人権擁護委員の委嘱状交付式が行われ、花房親志さん（財部町）に2期目の委嘱状が市長から伝達されました。

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱し、国民の基本的人権が侵犯されることのないよう日々監視等に努めています。

市には9名の人権擁護委員がおり、市内で人権侵害等のないよう人権相談をはじめ各種活動が展開されています。市長は「様々な相談があると思う。市民の人権を守るためにご尽力ください」と話しました。

1/29 梅井兄弟が全国大会へ



1月29日、空手で全国大会へ出場する梅井琉空さん（末吉小6年）と琉天さん（同小2年）の兄弟が市長室を訪れました。兄の琉空さんは9歳から、弟の琉天さんは5歳から末吉にある極真空手道場で空手をはじめ、現在は都城にある格闘塾で汗を流しています。6月に行われた九州大会では兄弟で優勝。3月にある全国大会への切符を手に入れました。琉空さんは「全国の舞台で一つでも多く勝ちたい」と話し、琉天さんは「目標は優勝です」と意気込みを話しました。

1/25 火災から文化財を守るために



1月25日、投谷八幡宮（大隅町大谷）で文化財防火デーに合わせ、消火・避難訓練が行われました。文化財防火デーは昭和24年1月26日に法隆寺金堂が焼失したことを期に制定されました。当日は、神社関係者や消防署員など約30人が参加し、社務所から出火したと想定して訓練が行われました。保存会会長の菱ヶ迫一巳さんは「投谷八幡宮を守るために地域住民で協力していきたいです」と話しました。

2/8 百歳の福岡さんにテレビ取材



2月8日、100歳を迎えた福岡利盛さん宅にKTS鹿児島テレビが取材に訪れました。財部町閉山田にお住まいの福岡さんは60年前に畜産をはじめ、現在も親牛4頭、子牛2頭を飼育しています。朝早くから牛の世話をし、日中はトラクターに乗り畑を耕すなど元気に働いています。福岡さんは「早寝早起きと毎晩飲む焼酎3杯が元気の秘訣です」と話しました。この模様は、2月15日のKTSプライムニュースで放映されました。

2/2 ボランティアガイドが研修



2月2日、市立図書館で「曾於市観光ボランティアガイドの会」の研修会が開催され、30人の会員が参加しました。講師は、市PR大使でNHK宮崎放送局アナウンサーの白鳥哲也さん（末吉町出身）。『伝える技術について』と題して講演が行われました。白鳥さんは「地元の方は豊かな自然や地域の活動を当たり前に感じている。外からは求められていることを再確認し、発想の転換や見方を変えて発信することが大切です」と話しました。